

令和4年度 大学院医学系研究科修士課程

学位授与時アンケート調査の結果

対象者	0名(令和4年10月1日学位授与者)	7名(学位授与者)
回答者	0名	7名
回答率		100.0%
実施日		学位授与式当日(令和5年3月10日)

<集計結果>

1. あなた自身について

(人数)

入学年度		人数	性別		社会人入学者ですか		
			男	女	はい	いいえ	未記入
3/10調査	R2年度	2		2	2		
	R3年度	4		4	2	2	
	R4年度	1	1			1	
	計	7	1	6	4	3	
合計		7	1	6	4	3	

(人数)

入学年度		出身校			
		本学	他の国立大学	公私立大学	その他
3/10調査	R2年度	4	1	1	1
	R3年度	1			1
	R4年度	2	1	1	
	計	7	2	2	2
合計		7	2	2	2

(人数)

入学年齢	男	女	合計
23歳		1	1
25歳		1	1
28歳		1	1
29歳		1	1
30歳	1		1
40歳		1	1
49歳		1	1
合計	1	6	7

2. 本学の教育理念・目標について

何で知りましたか？

知っている	5人	* ホームページ * インターネット * 在職中のため * 先生に聞きました	2人 1人 1人 1人
知らない	2人	* 未記入	2人

3-1. 教育内容・方法について

(人数)

満足度	カリキュラム				教育方法			
	10/1	3/10	合計		10/1	3/10	合計	
満足している		2	2	28.6%		2	2	28.6%
概ね満足		5	5	71.4%		5	5	71.4%
やや不満								
不満である								
未記入								
合計		7	7	100.0%		7	7	100.0%

カリキュラムについて

満足と回答した者が記載した理由
* 研究方法論で基礎から学ぶことができた。
まあまあ満足と回答した者が記載した理由
* (理由未記入)

教育方法について

満足と回答した者が記載した理由
* Zoom と対面のハイブリットの授業が多く、仕事終わりにも受講しやすかった。
まあまあ満足と回答した者が記載した理由
* (理由未記入)

3-2 教育内容・方法に関する改善案等、忌憚のないご意見をご記入ください。

* 社会人でも学べる環境と教育方法であったと思います。心より感謝致します。

4-1. 研究指導について

(人数)

満足度	主たる指導教員				その他の指導教員			
	10/1	3/10	合計		10/1	3/10	合計	
満足している		6	6	85.7%		4	4	57.1%
概ね満足		1	1	14.3%		2	2	28.6%
やや不満						1	1	14.3%
不満である								
未記入								
合計		7	7	100.0%		7	7	100.0%

主たる指導教員について

満足と回答した者が記載した理由

- * とても手厚く指導していただいた。
- * はじめての日本人先生ですから、すごくいい先生だと思います。感謝しています。
- * 教授には本当に丁寧にご指導頂き感謝しかありません。

その他の指導教員について

満足と回答した者が記載した理由

- * 助教の先生もすごく親切で丁寧です。同じゼミの先生もすごく優しいです。

やや不満と回答した者が記載した理由

- * 講師の〇〇先生から1度もゼミで指導を受けていない。全く研究指導に関与しないのはどうしてか？

4-2 指導体制および指導方法に関する改善案等、忌憚のないご意見をご記入ください。

- * 1人の教員がほとんど勤務していないとなると、教授と助教の先生の負担が増え、最終的には、学生が指導を受ける機会が減るので改善を望みます。
- * 留学生の修論を書く時、大変だと思います。修論の書き方について教えたらいいなと思います。

5. 学生生活について

(1) 学費および生活費等について

(複数回答有)

	10/1	3/10	合計	
授業料免除		1	1	14.3%
奨学金		1	1	14.3%
TA・RA		2	2	28.6%
自身の本務		5	5	71.4%
アルバイト		1	1	14.3%
家族からの援助		1	1	14.3%
その他				
未記入				
合計		11	11	

* 割合は、回答数7名を母数として算出した。

大学に期待する経済支援について、忌憚のないご意見をご記入ください。

- * 在学年度より、コロナ禍のため補助（県の支援）が全額なく、働きながらであるため収入はありますが、事故の休みを取得し就学時間を確保していたため、少しでも支援があれば良かったと思います。
- * 助かりました。ありがとうございます。

(2) TAまたはRAについて

(人数)

	10/1	3/10	合計	
TAのみを経験		3	3	42.9%
RAのみを経験				
両方を経験				
両方を未経験		4	4	57.1%
未記入				
合計		7	7	100.0%

経験した感想は？また、その経験は、現在のあなたの活動に役立っていますか。

感想等
* 自分のスキルアップにつながった。
* 生活が充実になりました。いろんなことによると、勉強になりました。

(3) 学生生活全般について

(人数)

	10/1	3/10	合計	
満足している		3	3	42.9%
概ね満足		4	4	57.1%
やや不満				
不満である				
未記入				
合計		7	7	100.0%

学生生活全般について

満足と回答した者が記載した理由
* 先生たちとクラスメイトも優しいですから、生活でも、勉強しやすくなりました。
まあまあ満足と回答した者が記載した理由
* (意見記入者なし)

6-1. 施設・設備について（利用状況、満足度およびその理由をご記入ください。）

(人数)

施設	利用状況	10/1			3/10			合計
		10/1	3/10	合計	満足度	10/1	3/10	
研究室	よく利用した		5	5	満足している		5	5
	時々利用した		1	1	概ね満足		1	1
	利用したことがない		1	1	やや不満 不満である			
	未記入				未記入		1	1
図書館	よく利用した		2	2	満足している		5	5
	時々利用した		5	5	概ね満足		2	2
	利用したことがない				やや不満 不満である			
	未記入				未記入			
実験実習 センター 支援	よく利用した				満足している		1	1
	時々利用した		1	1	概ね満足			
	利用したことがない		6	6	やや不満 不満である			
	未記入				未記入		6	6
R I セン ター	よく利用した				満足している			
	時々利用した				概ね満足			
	利用したことがない		7	7	やや不満 不満である			
	未記入				未記入		7	7
研 動 究 物 生 命 セン 科 ター 学	よく利用した				満足している			
	時々利用した				概ね満足			
	利用したことがない		7	7	やや不満 不満である			
	未記入				未記入		7	7
附 属 病 院	よく利用した		2	2	満足している		1	1
	時々利用した		2	2	概ね満足		2	2
	利用したことがない		3	3	やや不満 不満である			
	未記入				未記入		4	4

施設名	満足と回答した者が記載した理由
研究室	<ul style="list-style-type: none"> * すごく便利です。 * 環境が整っており、雰囲気が良い。
図書館	<ul style="list-style-type: none"> * 文献が入手しやすい。 * 便利だと思います。

6-2 施設・設備の整備状況、および利用条件等に関する忌憚のないご意見をご記入ください。

* 意見記入者なし

7. 進路について

(1) 大学院修了時の進路（予定）および選択理由

(複数回答有)

進路		10/1	3/10	合計	
医療者	開業				
	勤務者		3	3	42.9%
	不明				
教育者			2	2	28.6%
研究者			1	1	14.3%
行政					
その他			1	1	14.3%
合計			7	7	

注) 割合は7名を母数として算出した。

進路	進路選択の理由
医療者（勤務者）	* 臨床に研究内容を反映させたり、活かしていきたいと思ったから。
研究者	* 研究することが好きです。

(2) 進路の選択および決定に際し、大学（指導教員等）の支援を受けましたか。

(人数)

	10/1	3/10	合計	
受けた		3	3	42.9%
受けていない		3	3	42.9%
未記入		1	1	14.3%
合計		7	7	100.0%

	支援内容
受けた	* 指導教員先生の意見です。

(3) 進路決定時に欲しい情報は何か。

* 意見記入者なし

8. その他

卒後臨床研修制度の改革等に伴う、医師不足や特定診療科への医師数の偏在、保険診療上の看護体制の見直しに伴う、慢性的な看護師不足といった問題により、現在は、大学院への進学率が著しく低下し、また、職業をもった社会人が大学院学生の大半を占めています。

このような現状を踏まえて、今後の大学運営（特に大学院教育）について、本学が留意すべき点は何だとお考えですか。忌憚のないご意見をお願いします。

- * 病院側に働きかけ休職制度の活用がしやすいようにするとよいと思います。看護師不足があり社会人でも年休などを利用しにくく自分の休みを（週休）使って学ぶことになり、かなり大変です。休職やせめて年休を活用する制度があり、学べる環境があるといいです。
- * 大学院の情報提供。
- * 留学生としてちょっと聞きました。日本では、修士と学士と博士との収入の差が小さいですから、大学院に進学する人が多くないという事実があります。